

ヒガシヤマ カジ 特集 東山嘉事

Kaji Higashiyama Retrospective



東山嘉事（自作とともに）2004年頃
兵庫県三田市にて 撮影：おっと

2006年12月に72歳で逝去した東山嘉事（ひがしやま・かじ 1934-2006）は、兵庫県三田市を拠点に、絵画や立体という概念にとどまらない幅広い芸術活動を展開し、兵庫県文化賞も受賞したアーティストです。彼のユニークで批判精神に満ちた活動と温厚な人柄は、多くの美術家や美術愛好家たちを魅了してやみませんでした。

この小企画では、没後のアトリエに遺された作品を中心に、貴重な写真や映像も交えて東山嘉事の仕事ぶりの全貌に迫るもので、公立美術館では初めての回顧展となります。

協賛 / 財団法人みなと銀行文化振興財団

関連事業

座談会「カジさんの思い出を語る」開催！

2月21日（土）午後2時より

出演：島田誠（ギャラリー島田代表）、福永祥子（詩人）、吉川周而（陶芸家）、WAKKUN（イラストレーター・絵本作家）〈予定〉

聞き手：服部正（本展企画者、兵庫県立美術館学芸員）



《共存の哲学》1989年 鉄 「神戸
具象彫刻大賞展 89」神戸市制100周年
記念賞受賞作品



《曼陀羅を喰う》より
1994-99年頃 絵具・紙



《人間風景 No.3 パーティ》1980-90年頃
陶・鉄・鉛他・ミクストメディア